

海外でマクロ経済学博士号を取得し、IMFエコノミストを目指す日本人を対象とした2年間の奨学金制度



JISP 奨学生

博士号取得のための JAPAN-IMF スカラシップ・プログラム (JISP) は、日本政府が資金を提供し、国際教育協会 (Institute of International Education : IIE) 及び日本の国際教育企画 (International Education Blueprint : IEB) の協力を得て、IMF の能力開発局 (Institute for Capacity Development) が管理・運営を行っています。

JISP は、マクロ経済学の実務専門家として IMF で働くことを目指す、博士課程で学ぶ日本人奨学生への支援を目的としています。

詳細および JISP 紹介ビデオは、以下ウェブサイトをご覧ください。

www.imf.org/jisp

JISP 奨学金は、海外の大学での博士課程の内の2年間を対象としています。すべての JISP 奨学生は、IMF で10~13週間に渡り行なわれる有給の夏季インターンシップに参加・修了し、博士課程終了後に、IMF エコノミスト・プログラム (EP) に応募し、合格した際は、オファーを受けることが義務付けられています。*

応募資格

- ▶ 日本国民であること。
- ▶ 海外の大学のマクロ経済学博士課程に在学中、若しくは同課程に出席中の者。
- ▶ 博士号を34歳までに取得できること。

奨学金の支給範囲

JISP 奨学金は、大学院におけるマクロ経済学の勉強に必要な2年間の経費を支給します。

- ▶ 学費全額
- ▶ 医療保険
- ▶ 月々の生活手当および年間の書籍購入手当
- ▶ 特定の旅費
- ▶ IMF での有給夏季インターンシップ

応募方法

www.iie.org/jisp からオンラインで応募してください。

申し込み締め切りは**2014年1月15日**です。

申請書に以下の書類を添付して提出してください (申請書および添付書類は全て英文で作成してください)。

- ▶ 志望理由。申請者の経歴、キャリアゴール、及び IMF のエコノミストとして勤務することへの関心を中心にまとめてください。
- ▶ 大学の成績証明書、GRE 及び TOEFL または IELTS のスコア。
- ▶ 推薦状 2 通。

* この条件を満たさない場合は、奨学金の返済が求められます。なお、限られたポジションに多数の応募が集中することから、JISP 奨学生という立場は IMF での雇用を保証するものではありません。



www.iie.org/jisp

この奨学金は日本政府が資金を提供しています